

会 社 案 内

CORPORATE PROFILE



Creative Security Partner

「全ての人々の想いをパー

創業の理念 ～私たちの志～

- 一、仕事を通じ社会に寄与する
- 一、会社に関係するすべての人々の幸福を追求する

Purpose

私たちCSPグループは、「創業の理念」を基盤として培ってきたノウハウを基に
人と技術が最適に融合した警備とサービスを提供して
お客さまが不安を感じないように見守り、お客さまの危険や被害を予見し
いち早く正確に状況を把握して社員が速やかにお客さまに寄り添い
Peace of Mind(安心してやすらげる社会)を実現します

Values

- 社訓
- 一、厳肅なる規律
- 一、鞏固なる責任
- 一、脈々たる創意
- 一、渾然たる融和
- 一、確乎たる矜持



トナーとなって実現します」

皆さま、こんにちは！

当社は1966年の創業以来、警備のプロフェッショナルとしてお客さまの「安全・安心」を実現するとともに、お客さまの課題を解決するサービスを提供して、社会に貢献することを目指してまいりました。

現在も、中期経営計画「想い2030」に基づき、全ての人々（お客さま、一緒に仕事をする会社と人々、社員、株主）のために業務運営をしています。

1. 「この街には、CSPがいる。」ソリューションの提供

高輪ゲートウェイシティにおいてセキュリティプラットフォーム「梯」を導入して、人と技術を最適に融合させた警備・サービスの提供を開始しました。ここで得たノウハウを他の街にも展開して、セキュリティに関する価値が高い街づくりに貢献していきます。

またJR東日本と関係の深い会社として新幹線車内の警備、車両基地や重要設備の警備、駅や商業施設における秩序維持など、鉄道と生活ソリューションの両事業の支援をさらに拡大していきます。

2. 「この街には、CSPがいる。」基盤事業の変革

常駐警備においては、「警備員＋ドローンやロボットも含めた機械＆システム＋AIを活用したデータ解析」により、少ない人数で品質の維持向上とトータルコストの削減の実現を目指していきます。

機械警備においては、AIも用いた画像解析の活用、パトロール員用端末の活用により、現地到着後に適切な対応を、今までにも増して速やかに実施することを可能にします。

3. 「この街には、CSPがいる。」基盤事業の拡大

CSPでは、ドローンを警備・テロ対策・設備点検・災害対応などに活用する取り組みを進めています。ドローン活用推進部を設置して、ドローンとオペレーションの最適な組み合わせを提案してまいります。

また画像について、AIや解析技術を活用して、CSPの警備ノウハウと融合させることで、事象の予知・速やかな対応・リスク回避を実現します。

4. 警備・サービスを支える技術

CSPでは既存のスタンダードシステムの連携や組合せというカスタマイズシステムの構築によりお客さまの課題解決を実現しており、これに磨きをかけていきます。

また社内外のデータを活用して必要な分析や判断のために最適なシステムのあり方を見い出して、次期のシステムリプレイスへ向けた準備をします。

5. 警備・サービスを実現する人

CSPでは目指す人財像を「チャレンジを続けて未来を創造する人」と定めて、一人ひとりが自分の得意なことややりたいことにチャレンジをしていきます。会社もそれを支援するために、社員の働きがいと働きやすさを実現する人財運用・勤務制度・職場環境の整備に継続的に取り組んでいます。

6. 未来の人も含めて全ての人々を幸せにする 持続的な運営

CSPでは、効率化（システムやツールによる業務の置き換え、重複やルールの見直しによる業務削減）により、社員がお客さまと向き合う時間の創出と人が行うことにより価値が高まる仕事への集中を実現します。

キャピタルアロケーションでは、成長や変革へ向けた取り組みと、M&Aに対して、積極的に投資して将来の収益源を創り上げていきます。

これからも私たち社員一人ひとりが創業の理念を志として胸に刻み、「想い2030」の内容をサステナビリティのマテリアリティに反映して、着実に実現を続けることで「社会的課題の解決」と「事業の持続的成長」を両立し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



代表取締役執行役員社長

市川 東太郎

Introduction



この街には、CSPがいる。

私たちは創業以来、人による警備・サービスの品質向上に磨きをかけてきました。その後、皆さまの「Creative Security Partner」として技術サービス企業を目指し、技術力向上にも努めてきました。これからは、AIやクラウドなどの先進技術を活用し、人と技術を最適に融合して「警備・サービスの更なるレベルアップ」を実現してまいります。

安全・安心・快適な



街全体を守る

CSPのセキュリティ

CSP

先進技術
で守る

警備ロボット
・ドローン

CSP

カメラ監視と
画像解析で守る

画像センター
サービス

CSP

安全に
守りながら届ける

輸送警備

遠隔で見守り
駆け付ける

機械警備

CSP

社会基盤を提供します

警備業務

常駐警備

STATIONED SECURITY SERVICE



お客さまの施設にCSPの警備員を常駐させ、防犯、防火、防災、出入管理だけでなく、ご来訪の方のご案内や受付業務の代行まで、各種事案の予防、対応をします。不特定多数の人々が入り出りする商業施設、オフィスビル、駅などの公共交通機関、ホテルなどの宿泊施設、テレビ局、機密保持が重視される工場や研究所など、さまざまな施設に警備員が常駐し、お客さまの安全かつ快適な環境を守ります。また最先端の技術を積極的に活用し、機械・システム・AIなどで置き換え可能な業務は自動化・効率化し、人は「人ならではの」高度な判断や対応に集中することで、品質の維持向上を図っていきます。

機械警備

ELECTRONIC SECURITY SERVICE



お客さまの施設に設置された各種センサーが異常を検知すると、CSPのセンターが即座に信号を受信。パトロール員が現場に急行し、状況に応じた適切な処置を行います。長年培ってきた機械警備のノウハウと幅広い緊急出動体制で、オフィスや個人邸の防犯・防火の監視・出動、さらにはマンション設備の異常やATM障害、コインパーキングの要請出動など、お客さまに安心と利便性を提供します。また「必要なときに、速やかに寄り添い、適切に対応する」というコンセプトのもと、AIによる最先端の画像解析技術を活用し、対応が必要な警報のみを選別して出動指示を行うことで、人的・機械的リソースを効率的に活用し、より迅速かつ的確な対応と警備品質のさらなる向上を目指しています。

輸送警備

TRANSPORTATION SECURITY SERVICE



お客さまの現金や貴重品などを、最新の技術を導入した専用の警送車両とCSPの管理センターが一体となって、ご指定の日時・場所へ、安全、迅速かつ確実にお届けします。

管理センターでは、警送車両の各種情報を管理し、車両のセキュリティにおいても万全の体制をとると共に、お客さまの貴重な財産を迅速・確実にお届けします。

またGPSを利用し警送車両の位置を把握、道路の混雑状況などを考慮した適切な輸送ルートを示すなど、環境に配慮した運行体制を構築しています。

警備機器 設置・販売

SALES OF SECURITY AND SAFETY APPARATUSES



防犯カメラの設置販売をはじめ、入退出管理システム、自動火災報知設備等の防災機器、AEDに至るまで、安全・安心に関わる各種機器の導入についてご予算に応じたご提案が可能です。お客さまのご利用の状況に合わせた設計・施工、メンテナンスまで一貫して総合的にサポートするだけでなく、設置販売後の防犯機器のオンラインセキュリティとの関係についてもご提案します。また、防犯カメラの定期点検などの保安全管理に加え、機器更新時期にはお客さまにご意見を丁寧に伺いながら、時代に合った最適な提案を行うなど、ご縁をいただいたお客さまに対して、末長く寄り添い、安心してご利用いただける関係づくりを大切にしています。



CSP SECURITY SERVICES

CSP画像センターサービス

防犯カメラのほとんどは「記録・確認」を目的としていましたが、CSP画像センターを利用した警備サービスでは、事案の発生を未然に防止することができる防犯カメラを使って、リアルタイムでカメラ映像を監視することにより、一歩進んだ安全・安心をご提供します。またCSP画像センターサービスは、各種メーカーのカメラを繋ぐことができ、既設のカメラでもご利用いただけます。

ボックス

VACSシステム（画像解析サービス）

お客さま施設に設置した防犯カメラと画像解析装置を繋げ、検知画像をCSP画像センターに通報し、画像センター員が画像を確認します。異常を確認した場合、CSPパトロール員の急行やお客さまに連絡します。

「置き去り」「転倒」などの警備サービスに加え、「車いす」「ベビーカー」「白杖」などサービス品質向上に役立つ検知機能があります。

特長

1台のカメラで複数項目を解析することが可能です。今後はAI対応により、さらに高精度で迅速な判別が可能となります。

画像巡回サービス

CSP画像センターから定期的にカメラにアクセスし、画像センター員の目で異常がないかを確認するサービスです。異常がない状態の基本画像とリアルタイムの監視画像を比較・確認しながら、遠隔による巡回を実施します。異常を確認したときは、現地に設置されたスピーカーを通じアナウンスを行うと同時にパトロール員が現地へ急行します。

特長

常駐警備員・管理員による巡回と比較し、手軽な費用でご利用いただくことが可能です。警備品質を維持・向上しつつ、コストダウンを図ることができます。

侵入解析サービス

カメラ映像を解析して侵入を検知し、屋外警戒を可能としたサービスです。従来の警備システムでは、赤外線センサーなどを設置する大がかりな工事を必要としていましたが、侵入解析サービスでは、カメラ映像から侵入を検知できるため敷地の警備強化における線の警戒だけでなく、敷地全体（面）の警戒を実現しました。

特長

侵入を検知すると、侵入箇所をマーキングし、CSP画像センターへ通報します。既存のカメラを使用でき、従来の警備システムにあった大掛かりな工事をすることなく、屋外警戒が可能です。

画像見守りサービス・見守りエスコート

お客さまが不安を感じた際に見守り要請ボタンを押すとカメラ映像がCSP画像センターに繋がり、お客さまをCSPが見守るサービスです。何かが起きる前にCSP画像センターが見守ることで、お客さまの安全確保につとめます。また要請ボタンが押された際に、画像センター員は状況を確認し、アナウンスを実施することで、CSPが見守っていることを周知させ、事案発生の未然防止の効果がります。

特長

お客さまが不安を感じた時点で利用することが可能です。非常事態を知らせるのではなく、非常事態を抑止することを目的とし、お客さまにとって、より安全な環境作りをお手伝いします。



CSP SECURITY SERVICES

公共性の高い施設や事業者向けサービス

豊富な警備実績とノウハウを、公共性の高い施設や事業者向けサービスとして幅広く展開しています。

その一例として駅を中心に広がる大規模ターミナルへのセキュリティ対策から車両基地、変電所等の重要施設における

特殊な警備サービスや駅係員の緊急通知サービス等を行っています。さまざまな施設をご利用のお客さまに「安全・安心」をご提供します。

サービス提供先(一例)

- 鉄道関連施設（駅舎、ホーム、駅係員、駅周辺施設（駅ビル等の商業施設や宿泊施設）、車両基地、変電所の重要施設 等）
- 大型商業施設 ■ 病院 ■ 学校 ■ スポーツ施設

導入事例：鉄道関連施設の警備

警備員の配置・巡回

鉄道事業者での豊富な経験を持った警備員を駅舎内や駅ホームに配置し、鉄道事業者特有のセキュリティニーズに対応した警備サービスをご提供します。

駅舎内の巡回や駅ホームにおけるお客さまの転落防止から、車いすのお客さまのご案内まで幅広い警備対応の実施が可能です。また、異常を発見した際や緊急の場合には、現地の警備員が適切かつ迅速な一次対応を行います。

エマージェ

駅係員を対象として、携帯型の端末を利用し、緊急時には端末の非常通報操作により、駅舎内や屋外の駅ホームのどこからでも場所を選ばずに当社へ通報するサービスです。緊急時には、付近の職員の方々へも同時に通知が可能です。



CSP画像センターによる監視サービス

車両基地や変電所などの重要施設には、警備員による巡回サービスのほか、それぞれの施設特有のセキュリティニーズ及びレベルに応じた警備サービスのご提供が可能です。人の目による監視のみではなく、既に設置済みの防犯カメラをCSP画像センターとオンラインすることで、カメラ映像をリアルタイムに監視し、画像解析による侵入検知等のサービスがご利用いただけます。

その他サービス(一例)

- 売上金の警備輸送サービス
- ICカードを利用した入退室管理システム「centrics」
- 防犯カメラや納金機及びAED等の販売・施工

CSPのさまざまな警備サービス

Security Platform「^{KAKEHASHI}梯」

セキュリティプラットフォーム「梯」は、街の安全に関するさまざまな情報を接続させ、AIを活用した監視、判断、自動化された指示によるオペレーションの効率化を実現し、高いコストパフォーマンスを発揮します。また街の安全に関わるデータを蓄積・分析することで、事案を未然に防ぐサービス構築を目指します。

「梯」は安全・安心な社会づくりの実現に向けた未来へつながるサービスです。

「梯」は「AIによる監視」「判断」「自動化された指示」「データ分析」の4つのタスクから形成されます。

■ AIによる監視

街にあるさまざまな映像データを同時に監視することが可能になりました。

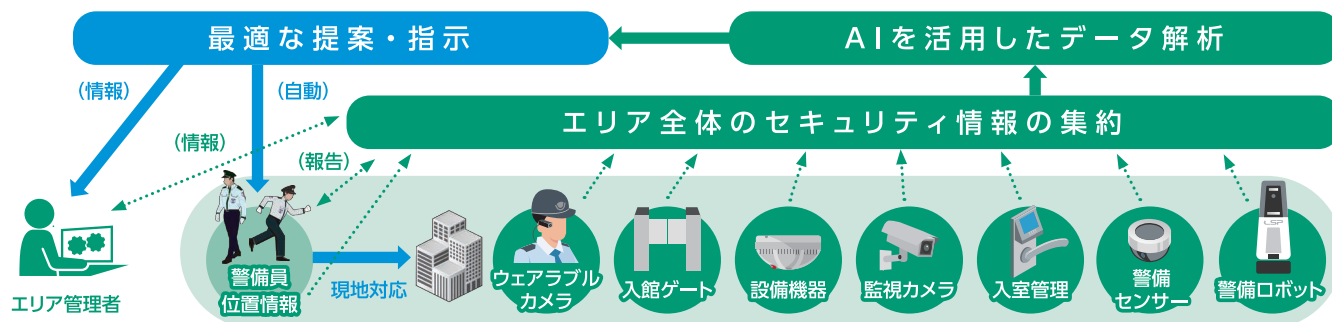
■ 自動化された判断・指示

異常を検知し最寄りの警備員を選定して効率的で効果的な警備運用を実現します。

■ データ分析

蓄積されたデータを分析し、インシデント発生予兆をキャッチし、事案の未然防止を目指します。

「梯」の情報・指示の流れ



ドローン（警備/点検/スクール/C-UAS/ドローンカー/販売代理店）

CSPでは、ドローンによる屋外・屋内の点検サービス、災害支援用ドローンの販売、ドローンスクールの運営、不正ドローン対策機器の販売及びレンタルなど、多岐にわたるドローンサービスを提供しています。



■ 屋内点検サービス

建築物の天井裏や壁内部など、これまで人が立ち入ることが困難であったり、危険が伴ったりする場所の点検を安全かつ効率的に行い、設備の老朽化や損傷を早期発見し、事故や故障を未然に防ぎます。



■ ドローンスクール

国土交通省登録管理団体のドローン操縦士協会（通称DPA）に加盟し、「CSPドローンスクール町田校」を運営しています。CSP自身もドローン点検業務を行っているため、より実践的な講習を提供することが可能です。



■ 災害対応サービス

災害はいつ、どこで発生するか予測できません。夜間の捜索・救助活動や安全確保において、少しでも不安を解消できるようなサービスを提供します。



■ 屋外点検サービス

迅速かつ正確に外観や屋上、難易度の高い場所をチェックし、専門的な知識を持つパイロットが詳細な画像データを提供します。点検作業の時間を大幅に短縮し、コスト削減を実現。さらに、点検の記録をデジタル化し、管理が一層スムーズになります。

■ カウンタードローンサービス

テロ対策やカウンタードローンシステムとして、不正に侵入してきたドローンの発見、対処などが可能な機器を取扱っています。警備体制の強化にご検討ください。

■ 実装支援サービス

当社のドローン技術を活用しお客さまのデジタルトランスフォーメーション（DX）を強力にサポートいたします。当社の専門チームが持つ豊富なノウハウを基に、ドローンスクールでのパイロットの育成、実装支援での効率的な運用方法を提供します。

CSPパイロットチームの機能

自社パイロットチームで各種ドローンを運用するCSPでは、お客様に寄り添った一気通貫サービスを提供しています。

マーケティング

講習・指導

企画・設計・提案

オペレーション代行

プロダクト提供

保守・サポート

CSPサイバーガード



「CSPサイバーガード」はIPA（情報処理推進機構）が認定するサイバーセキュリティお助け隊サービスに登録されました

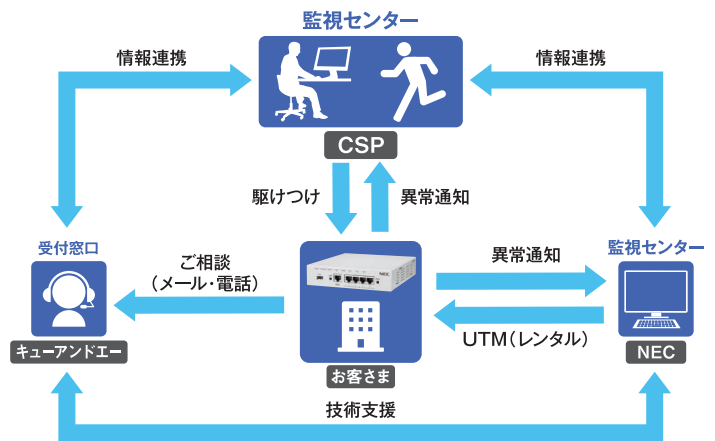
「CSPサイバーガード」は、中小企業のサイバー対策を助けるセキュリティサービスです。NECのUTMを用いた見守りと監視センターによる異常監視、当社の警備ノウハウを活かした駆けつけ、簡易サイバー保険をオールインワンでご提供します。

サイバー攻撃対策は何をしたら良いかわからない、セキュリティに詳しい従業員がいない等の悩みをお持ちの中小企業へ手軽に導入、運用していただけます。

CSPサイバーガード5つのポイント

- 1 見守りサービス UTMで通信環境を見守り、不正な侵入を防御
- 2 お知らせサービス サイバーインシデントの発生をアラートメールでお知らせ
- 3 駆けつけサービス サイバーインシデント発生時にCSPが現地に駆けつけ
- 4 相談受付サービス 企業様の相談事を受け付け、不安解消のサポート
- 5 簡易サイバー保険 サイバーインシデント発生時の駆けつけ費用をカバー

CSPサイバーガード対応の流れ



警備ロボット C-SParX [シースパークス]

ロボティクス・AI・画像解析など、先進的な技術を集結した警備ロボットC-SParXを開発しています。

マッピングされたルートを正確に自律走行し、カメラでとらえた映像のAI解析により異常をすばやく発見し警備員に知らせます。警備員とC-SParXが緊密に連携し、効率的かつ高度でお客様のニーズに最適化されたオーダーメイドの警備サービスを提供します。オフィスビルや駅などへの提供のほか、セキュリティプラットフォームにも組み込み、安全・安心なまちづくりの創造に貢献します。

現在、日本コカ・コーラ株式会社様本社ビルをはじめ、複数の警備先で商用運用サービスを提供しています。

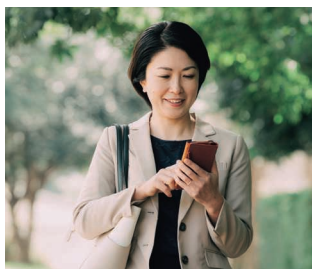


C-SParXの活用イメージ



まもレール

鉄道事業者3社との共同事業による改札通過通知サービス



登録されたSuica等の交通系ICカードを使って対象駅の自動改札機を通過すると、ご家族に『通過時刻、利用駅、チャージ残額』をメールでお知らせします。サービスエリアは都営交通、東京メトロ、JR東日本の首都圏主要路線です。

見守り対象者は、「小・中・高校生（満18歳の3月31日まで）」、「障害をお持ちの方」、「シニア（65歳以上）」の他、2025年4月より、18歳以上の方にも拡大しました。帰宅時間が遅くなったり、連絡が取れないなど電車利用での不安に、ゆとりを持って見守れます。特別な操作や専用の端末も不要なため、見守るご家族の負担もありません。

ピッと改札、あんしん通知。



- 1 いつも使っているSuica等の交通系ICカードで改札を通過するだけ
- 2 通過時刻、利用駅、チャージ残額をお知らせ
- 3 1人月額550円（税込）、初期費用は不要



※Eメール通知とJR東日本アプリのプッシュ通知を選択できます。

CSPの豊富なサービスのご案内

お客さまの「安全・安心」に関する“ご要望”を叶えるために、CSPはさまざまな警備サービスをご提供しております。

事務所・店舗向け

CSPの
オフィスセキュリティ

BiZ Guard S

お客さまのビジネスの現場をしっかりと守る
小規模なオフィス・店舗向けの警備サービスです。

CSPの
オフィスセキュリティ

BiZ Guard Revo

オフィスセキュリティをさらに進化させた警備サービスです。
警備を身近に感じていただけるよう機器のデザインにこだわり、
インテリア性を重視しました。

一般住宅向け

CSPの
ホームセキュリティ

ファミリーガード アイプラス

大切な家族とご自宅の安全を守るご家庭向けの警備サービス
です。

CSPの
シニア向け見守りサービス

見守りハピネス®

離れて暮らす親御さまや一人暮らしの方の生活を見守る
シニア向け見守りサービスです。

集合住宅向け

CSPのマンション向け
セキュリティ

安心部屋

設備監視だけでなく、住戸内で発生した侵入、火災、非常等の
異常の種別や住戸の場所を素早く把握できる警備サービスです。

CSPのマンション向け
モバイルセキュリティ

HiSOT

安心部屋サービスに多様なモバイルサービスを組み合わせた
新築マンション向けの警備サービスです。

CSPのスマート
マンションセキュリティ

インターホンリニューアルサービス

マンションのインターホンリニューアルに合わせて、
オプションでCSPの警備サービスを導入いただけます。

ご高齢者向け

高齢者集合住宅向け
システム

見守りハピネスコール

CSPによるバックアップをプラスしたナースコールシステムです。

入退室管理

CSPの
ICカード入退室管理システム

centrics®

お手持ちの交通系ICカードが使用できる入退室管理システムです。

ドローンサービス

D-SIT



自社パイロットチームによる各種ドローン運用、スクールによる
実装支援、アフターサポートまで一気通貫して提供するサービス
です。

※詳細はP9

サイバーセキュリティ

CSP
サイバーガード

サイバーセキュリティ専門
お助け隊

サイバーセキュリティ対策を手軽に導入・運用したい企業に、見
守り、駆けつけ、相談を含むオールインワンのサービスです。

※詳細はP10

運輸警備サービス

小売業向け
現金集配統合サービス

CSP direct

ショッピングセンターや店舗の売上現金、釣銭資金管理を効率化します。

売上管理業務
アウトソーシングサービス

CSP impact

現金配送だけでなく経理業務そのものをお引き受けします。

CSP画像センターサービス

VACSシステム(画像解析サービス) ※詳細はP7

画像解析装置が雑踏の中から「異常行動」を検知し、CSP画像センターへ通報し、監視から対処までを行う警備サービスです。

画像巡回サービス ※詳細はP7

警備員の巡回に代わり、CSP画像センターが定期的に防犯カメラにアクセスし、異常がないか確認する警備サービスです。

侵入解析サービス ※詳細はP7

画像解析装置が防犯カメラ画像を解析することで侵入を検知し、CSP画像センターへ通報し、監視から対処までを行う警備サービスです。

画像見守りサービス・見守りエスコート ※詳細はP7

マンションエントランスなどで、見守り要請ボタンが押されたときにCSP画像センターが見守る、女性やお子さま向けの警備サービスです。

その他

安否確認サービス

CSP Life Support Mail

大規模な地震、津波、特別警報が発生すると自動的に安否確認メールが配信され、従業員や家族の安否状況を把握できるサービスです。

CSPの害獣忌避装置

害獣王

高輝度LEDと動物の嫌がる音をランダムに出力することでシカやイノシシなどを事業地へ近づけさせない装置です。

CSPコンタクトセンターサービス

お客さまとお取引先さまとの間の、受付業務を高品質・ローコストで24時間365日代行するサービスです。

CSPの非常通報システム

エマージェ

簡単操作で緊急時にCSPへ通報します。

改札通過見守りサービス

まもレール

※詳細はP10

自動改札機をSuica等の交通系ICカードで通過した際、通過情報やチャージ残額を保護者の携帯端末に通知するサービスです。

AED(自動体外式除細動器)

自動的に心電図の測定・解析を行ない、必要に応じて電気ショックを与えます。

CSP建物総合管理サービス

オフィスビルやマンションなどの、日々の管理から保守点検までを、CSPが一括管理するサービスです。

※この他にも、お客さまのご要望・ご利用シーンに合わせたさまざまな警備サービスをご用意しております。当社の営業員等へお気軽にお問い合わせください。
※2025年6月1日現在のご提供サービスとなります。サービス名及びサービス内容等は予告なく変更となる場合がございます。

CSPのサステナビリティ

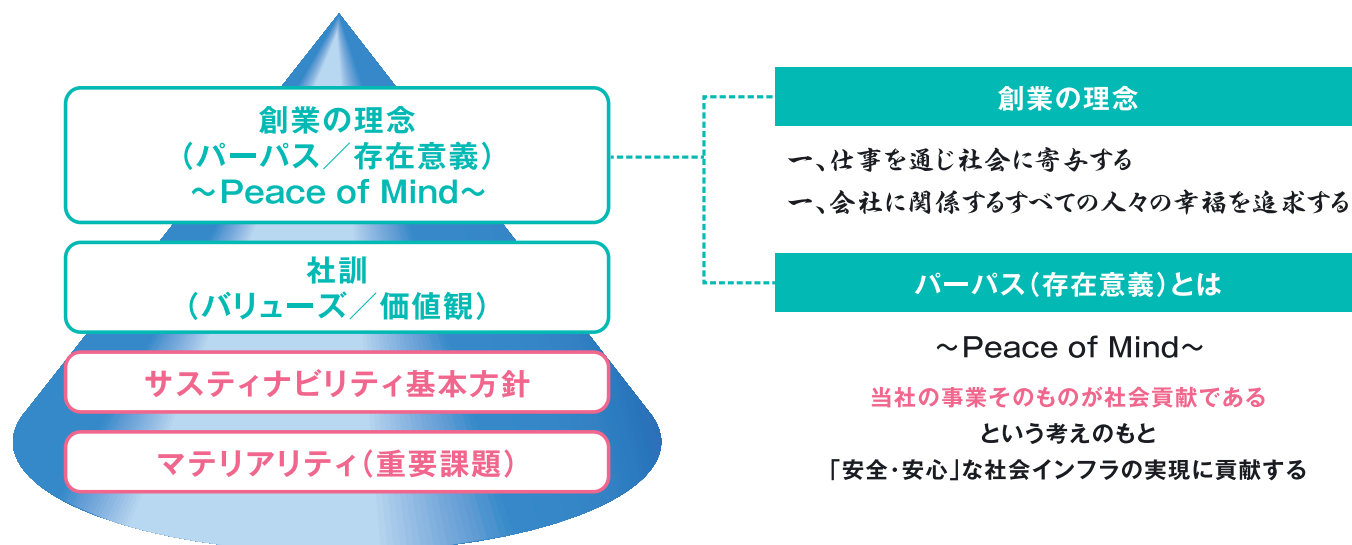
サステナビリティ経営とは、CSPの創業の理念にある「すべての人々」の中に「未来の人たち」も含めて経営することと、捉えています。百年・千年先の未来の人々も幸せに暮らしていけるように、視野を広げて現在やるべきことを決めて取り組むことが、サステナブルな社会づくりにつながります。これからも当社グループは、様々な取り組みの実現を通じて、環境・社会・経済がサステナブルに繁栄するよう、その責任をしっかりと果たしてまいります。

サステナビリティ基本方針

当社では、「仕事を通じ社会に寄与する」「会社に関係するすべての人々の幸福を追求する」を創業の理念(=志)とし、当社グループの全社員がこの“志”を胸に、「安全・安心」な社会づくりに向けて日々の業務に取り組んでいます。

当社グループは、この先も「安全・安心」な社会に寄り添い続けるため、「社会的課題の解決」と「事業の持続的成長」の両立を目指し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

サステナビリティの考え方



パーパス (存在意義) ~Peace of Mind~

安心には、防犯、防災、環境問題などいろいろな視点があり、法人のお客さま、個人のお客さま、それぞれが求められている安心のカタチがあります。

当社では「警備ロボット」「VACSシステム(画像解析監視サービス)」など、警備サービスの技術革新を進める一方、「まもレール」「見守りハピネス」などの見守り系のサービスの提供、駅などの車いすサポートサービスなど、ご高齢の方、お子さま、障がいをお持ちの方を含めた幅広い世代の皆さまに向け、暮らしを守る企業活動を展開しています。そして、その企業活動は、安心でやすらげる社会づくりに貢献しているものと考えております。



気候変動への対応

TCFD提言への取り組み

指標と目標

気候変動によるリスクを緩和し、機会を拡大するため、当社グループは温室効果ガス削減目標を定め、削減施策を推進しています。

短期目標：Scope1及びScope2のCO₂排出量を毎年4.2%ずつ削減する

中期目標：Scope1及びScope2のCO₂排出量を2030年度までに2020年度比50%削減する

長期目標：Scope1及びScope2のCO₂排出量を2045年度までに実質ゼロとする

CSPグループ温室効果ガス排出量(2020年～2024年度)



HEV/BEVなど低燃費車両導入の推進

当社グループでは2030年度にエネルギー使用によるCO₂排出量の50%削減を目標に掲げ、取り組んでまいります。警備業務で使用している車両を、リースアップ時期に合わせ順次HEV/BEVなどの低燃費車両へシフトすることで脱炭素経営に取り組み、日本政府の「カーボンニュートラル宣言」の達成に向け貢献していく所存です。



地球環境に優しい施設の運営

再生可能エネルギーの活用

2025年3月から弊社所有施設である東京研修センターにおいて、再生可能エネルギー由来の電力調達を開始しました。これにより、当施設の電力使用によるCO₂排出量実質ゼロ※を実現しました。

※非化石証書(化石燃料を使わずに作られた電力の環境価値を証書にしたもの)による実質的なCO₂排出量ゼロ

ソーラーウインド街灯の設置

太陽光(ソーラー)と風力(風車)を利用した自然エネルギー発電により震災などの停電発生時の防犯灯としても貢献しています。



制服におけるサステナブルな取り組み

2021年3月より新たに採用した警備制服では、制服の統一化によるアイテム数の大幅削減や制服管理システムの導入により適正な在庫管理体制を図り、無駄のない計画生産・管理を行うことで資源の有効活用と廃棄削減に取り組んでいます。制服のリユースやリサイクルにも積極的に取り組み、廃棄物の処理に係るCO₂排出量の削減を通じサステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

制服のリユース・リサイクルの推進

状態の良い一部の中古制服は、回収しクリーニングを施したあと、リユース品として社内で再利用することにより無駄な廃棄を削減しています。これまで廃棄していた制服は、株式会社JEPLANが提供するユニフォームの回収とリサイクルのプラットフォーム「BRING UNIFORM™」を採用し、ユニフォームの素材に応じたリサイクル方法により再生ポリエステルなどの新たな資源に生まれ変わる循環型リサイクルに取り組んでいます。



「CSP のサステナビリティ」はコチラから <https://www.we-are-csp.co.jp/sustainability>



セントラル警備保障の歩み

1966年の創業以来、50年余の歴史を経て、CSPは国内でも有数の警備会社としての評価を築き上げてきました。

積み重ねてきたノウハウを生かし、セキュリティのプロとしてあらゆる事態に迅速に対応できる「質の高い警備サービス」を提供し続けていきます。

1966 昭和41年

セントラル警備保障株式会社を創立^{※1}

※1 常駐警備スタート

1970 昭和45年

同年のはじまりと同時に「社訓」を制定

1971 昭和46年

警備業界初の研修所を開設

1972 昭和47年

三井物産・住友商事との共同出資により、機械警備を目的とするセントラルシステム警備株式会社を設立

1979 昭和54年

常駐警備ならびに機械警備の融合強化を目指して、セントラルシステム警備株式会社と合併^{※2}

※2 機械警備スタート

1982 昭和57年

本社を新宿NSビルに移転

1986 昭和61年

当社の株式が店頭登録銘柄として公開

1988 昭和63年

当社の株式が東証第二部に上場

1992 平成4年

全国の優良警備会社とセントラルセキュリティリーグ (CSL) を設立

1997 平成9年

シルバー人材活用のためエスシーエスピー株式会社を設立

2002 平成14年

東京都町田市に森田記念館を開館

2003 平成15年

警備業で初めて、ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム) を全事業所で認証取得



セントラル警備保障設立

1966年3月10日

東京銀座の「あしべビル」からセントラル警備保障株式会社が誕生しました



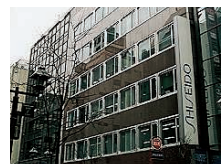
1966

機動巡回警備を開始



1966

英国より来日した「ザ・ビートルズ」の警備を担当



1966

本格的なビル警備の走りとなった資生堂本社の警備開始

日本全体に安心と信頼をお届けするネットワーク

当社は主要都市に事業部や支社を配置するとともに、各地の優良警備会社と提携してCSL (セントラルセキュリティリーグ) を結成し、全国で幅広い顧客に警備・サービスを提供しています。現在CSL会員会社は当社も含めて30社となり、警備実務の相互協力、機器やシステムの調達・運用における連携、情報交換や勉強会の開催など、スケールメリットを最大限活用して、質の高い警備・サービス提供と会員会社の発展を実現しています。

CSL (セントラルセキュリティリーグ) 会員会社

- | | | | | |
|--------------------|------------------|---------------------|-----------------------|-------------------|
| ■ 北海道 セントラル警備株式会社 | ■ 栃木県 東亜警備保障株式会社 | ■ 石川県 東洋警備保障株式会社 | ■ 島根県 北陽警備保障株式会社 | ■ 長崎県 株式会社ふよう長崎 |
| ■ 青森県 津軽警備保障株式会社 | ■ 群馬県 群馬警備保障株式会社 | ■ 福井県 株式会社アイビックス | ■ 山口県 株式会社CGSコーポレーション | ■ 大分県 日本連合警備株式会社 |
| ■ 岩手県 北上ビルメン株式会社 | ■ 新潟県 富士総業株式会社 | ■ 岐阜県 株式会社トノーセキュリティ | ■ 徳島県 東洋警備保障株式会社 | ■ 宮崎県 企業警備保障株式会社 |
| ■ 秋田県 ユーアイ警備保障株式会社 | ■ 山梨県 日本連合警備株式会社 | ■ 三重県 イセツ株式会社 | ■ 香川県 四国警備保障株式会社 | ■ 鹿児島県 株式会社ゼンケイ |
| ■ 山形県 株式会社セロン東北 | ■ 長野県 日本連合警備株式会社 | ■ 和歌山県 和歌山警備保障株式会社 | ■ 愛媛県 株式会社セキュリティエヒメ | ■ 沖縄県 株式会社南日本警備保障 |
| ■ 茨城県 新安全警備保障株式会社 | ■ 富山県 株式会社ホクタテ | ■ 岡山県 株式会社山陽セフティ | ■ 福岡県 第一警備保障株式会社 | |

2004 平成16年

茨城県の株式会社安全警備よりセキュリティ事業に関する営業の全部を譲受け、新安全警備保障株式会社の営業を開始

2007 平成19年

株式会社エム・シー・サービスと共同出資で株式会社CSPほっとサービスを設立

2010 平成22年

ワールド警備保障株式会社へ資本参加

2011 平成23年

ビル総合管理会社としてCSPビルアンドサービス株式会社(旧、東京シーエスピー株式会社を社名変更)を設立

2014 平成26年

長野県の株式会社HOPE(長野県パトロール株式会社グループの持株会社)の株式を取得し連結子会社化

2016 平成28年

創業50周年を迎え、記念式典挙行
神奈川県株式会社特別警備保障の株式を取得し連結子会社化
共栄セキュリティサービス株式会社と共同出資で株式会社CSPパーキングサポートを設立

2019 平成31年

シーティディーネットワークス株式会社の株式を取得し連結子会社化

2021 令和3年

創業55周年を迎え、警備用の制服をリニューアル
CSP東北株式会社(旧、ワールド警備保障株式会社)の株式を取得し連結子会社化

2023 令和5年

栃木県の東亜警備保障株式会社の株式を取得し連結子会社化

2024 令和6年

阪急阪神ハイセキュリティサービス株式会社の常駐警備事業を承継

2025 令和7年

山梨県の日本連合警備株式会社の株式を取得し連結子会社化

2000

2005

2010

2015

2020

2025



1992

東京都町田市に
東京研修センターを開設



1997

東日本旅客鉄道株式会社
(JR東日本)と業務提携
基本契約を締結



2004

当社の株式が
東証第一部に上場



2022

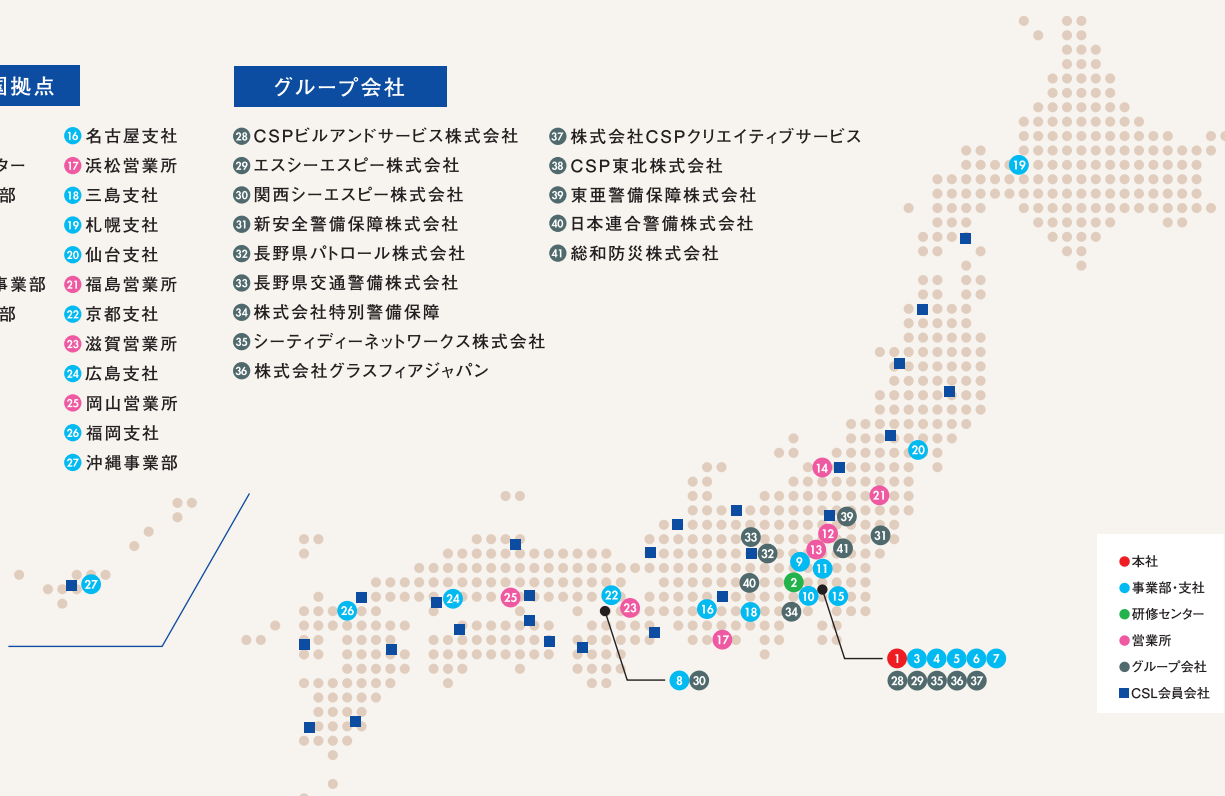
当社の株式を
東証プライム市場へ移行

CSPの全国拠点

- ① 本社
- ② 東京研修センター
- ③ 指令統括事業部
- ④ 中央事業部
- ⑤ 東京事業部
- ⑥ 東京システム事業部
- ⑦ 東京警送事業部
- ⑧ 関西事業部
- ⑨ 多摩支社
- ⑩ 横浜支社
- ⑪ 埼玉支社
- ⑫ 高崎営業所
- ⑬ 熊谷営業所
- ⑭ 新潟営業所
- ⑮ 千葉支社
- ⑯ 名古屋支社
- ⑰ 浜松営業所
- ⑱ 三島支社
- ⑲ 札幌支社
- ⑳ 仙台支社
- ㉑ 福島営業所
- ㉒ 京都支社
- ㉓ 滋賀営業所
- ㉔ 広島支社
- ㉕ 岡山営業所
- ㉖ 福岡支社
- ㉗ 沖縄事業部

グループ会社

- ㉘ CSPビルアンドサービス株式会社
- ㉙ エスシーエスピー株式会社
- ㉚ 関西シーエスピー株式会社
- ㉛ 新安全警備保障株式会社
- ㉜ 長野県パトロール株式会社
- ㉝ 長野県交通警備株式会社
- ㉞ 株式会社特別警備保障
- ㉟ シーティディーネットワークス株式会社
- ㊱ 株式会社グラスフィアジャパン
- ㊲ 株式会社CSPクリエイティブサービス
- ㊳ CSP東北株式会社
- ㊴ 東亜警備保障株式会社
- ㊵ 日本連合警備株式会社
- ㊶ 総和防災株式会社



- 本社
- 事業部・支社
- 研修センター
- 営業所
- グループ会社
- CSL会員会社

概要

商 号 セントラル警備保障株式会社

創 業 1966年3月10日

本 社 〒163-0831
東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル
TEL 03-3344-1711（代）

資本金 29億2,400万円

年 商 556億4,905万円（2025年2月末現在）

株 式 東証プライム上場

社員数 3,997名（2025年2月末現在）

役 員（2025年5月29日現在）

取締役会長 澤 本 尚 志

代表取締役執行役員社長 市川 東太郎

取締役専務執行役員 警務本部長
兼 沖縄統括担当 堀 場 敬 史取締役常務執行役員 営業本部長
兼 西日本統括担当 楠 木 啓 之取締役常務執行役員 人事総務本部長
兼 広報部長 増 崎 昌 子

取締役 監査等委員 田 端 智 明

取締役 監査等委員（社外） 後 藤 啓 二

取締役 監査等委員（社外） 檜 山 竹 生

取締役 監査等委員（社外） 唐 津 真 美

常務執行役員 営業本部 特定事業推進部長 渡 部 博 幸

常務執行役員 管理本部長 松 本 直 樹

常務執行役員 関西事業部長 立 花 博 美

常務執行役員 技術本部長 原 田 茂 雄

常務執行役員 日本連合警備（株）
代表取締役社長 三 谷 武 士

常務執行役員 警務本部 副本部長 下 田 隆 文

執行役員 警務本部 警務統括部長
兼 管理本部 業務改革室 警務担当 宮 本 直 行

執行役員 東京システム事業部長 鳴 原 公 男

執行役員 管理本部 経理部長 遠 藤 武 彦

執行役員 営業本部 鉄道ソリューション営業部長
兼 トータルセキュリティ営業部長
兼 警務本部 鉄道施設警備部長 田 邊 裕 喜

執行役員 管理本部 経営企画部長 八 幡 誠

執行役員 人事総務本部 人事部長
兼 研修部長 古 野 暁

執行役員 開発推進本部長 筒 井 健

執行役員 管理本部 業務改革室長
兼 サステイナビリティ推進室長
兼 営業本部 金融・パーキング営業部長 小 川 健 司執行役員 技術本部 技術統括部長
兼 管理本部 業務改革室 技術担当 今 村 繁 喜

執行役員 営業本部 ドローン活用推進部長 加 藤 勉

執行役員 中央事業部長 菊 地 美 佐 男

執行役員 人事総務本部 総務部長
兼 法務審査部長 寺 田 晶

事業内容

①常駐警備

- 施設警備
- 防火・防災の安全管理業務
- 要人身辺警護業務

②機械警備

- オンラインセキュリティ
- ホームセキュリティ
- 機械警備契約と連動した損害保険の販売

③輸送警備

- 現金、貴重品等の警備・護送ならびに輸送業務

④機器販売及び工事

- 監視カメラ・画像監視システム
- 入退館管理システム
- 防犯、防火、防災機器ならびに設備の設置工事及び販売

⑤情報サービス

- 情報セキュリティシステムの開発販売
- 暗号技術ソフトの開発販売

⑥ドローン関連サービス

- 屋内外点検サービス
- ドローンスクールの運営並びに実装支援
- 不正ドローン対策
- 災害対応

CSPの関連会社

子会社 Subsidiaries

■CSPビルアンドサービス株式会社 (CB&S)

業務内容：各種建物の清掃、諸設備の保守点検、
管理人派遣、管理事務代行等
〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-7-8
住友水道橋ビル6F
TEL:03-5577-7360 <https://www.csp-bs.co.jp>

■関西シーエスピー株式会社 (KNCSP)

業務内容：常駐警備事業、
交通誘導警備事業、ビル管理業務サービス等
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-11-16 新大阪CSPビル4F
TEL:06-6309-1111 <https://kncsp.co.jp>

■エスシーエスピー株式会社 (SCSP)

業務内容：常駐警備事業等
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-6-11 西新宿KSビル4F
TEL:03-6258-5774 <https://www.scsp.co.jp>

■新安全警備保障株式会社 (SASP)

業務内容：機械警備事業、警送事業、常駐警備事業等
〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町357-1
TEL:029-304-1851 <https://www.shinanzankeibi.com/main.html>

□総和防災株式会社

業務内容：消防用機械器具の販売設備工事、保守点検業
〒306-0215 茨城県古河市水海3310
TEL:0280-92-0624 <http://www.sowabs.com>

■長野県パトロール株式会社 (NP)

業務内容：機械警備事業、
総合防災事業、データセンター事業等
〒384-0808 長野県小諸市御影新田竹ノ花1425-1
TEL:0267-25-5363 <https://www.np-c.co.jp/>

□長野県交通警備株式会社 (NK)

業務内容：交通誘導警備事業、
常駐警備事業、高速道路警備事業等
〒384-0055 長野県小諸市大字柏木15-6
TEL:0267-31-6500 <https://www.nk-keibi.co.jp>

■株式会社特別警備保障 (TOKKEI)

業務内容：機械警備事業、常駐警備事業、警送事業、防災事業等
〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮2-14-52
TEL:0463-22-8300 <https://tokkei.com>

■株式会社CSPクリエイティブサービス (CSPCS)

業務内容：コインパーキングのトラブル対応及びコンタクトセンター業務
〒151-0053 東京都渋谷区代々木4-31-6 西新宿松屋ビル3F
TEL:03-5333-1706 <https://www.cspcs.co.jp>

■シーティディーネットワークス株式会社 (CTD)

業務内容：監視カメラ、入退室管理等のセキュリティシステム、
映像音響システム、その他情報通信システムの
システム設計・施工・保守
〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町15-10
TEL：03-5644-0911 <https://www.ctd.co.jp>

□株式会社グラスフィア ジャパン (GJ)

業務内容：監視カメラシステム、入退室管理システム、
ネットワーク機器の製造・販売
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-1-11 NNTビル6F
<https://www.grasphere.com>

■CSP東北株式会社 (CSPTK)

業務内容：常駐警備事業、警送事業、機械警備事業等
〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町17-18
TEL:022-221-4131 <https://csp-tohoku.co.jp/>

■東亜警備保障株式会社 (TOH-A)

業務内容：機械警備事業、警送事業、常駐警備事業等
〒321-0952 栃木県宇都宮市泉が丘1-16-30
TEL:028-613-6222 <http://www.touakeibi.co.jp>

■日本連合警備株式会社 (JSU)

業務内容：機械警備、常駐警備、現金輸送等
〒400-0045 山梨県甲府市後屋町363
TEL:055-243-3331 <https://nihonrengoukeibi.co.jp>

関連会社 Affiliated Companies

■株式会社トノーセキュリティ (TSC)

業務内容：機械警備事業、総合建物管理事業、
警送事業、電気通信工事事業等
〒507-0027 岐阜県多治見市上野町5-38-1
TEL:0572-24-3535 <https://www.tsc-security.co.jp>

2025年5月29日現在



セントラル警備保障株式会社

(東京都公安委員会認定第2号)

〒163-0831 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
TEL.03-3344-1711 (代)
<https://www.we-are-csp.co.jp/>